

令和元年5月

お客さま各位

北海道信用金庫

## 「平成30年度 地域密着型金融推進計画の取組結果について」

皆さまから親しまれ、信頼される『アワーズしんきんバンクの実現』を目指し、今年度も地域密着型金融を積極的に推進してまいりましたので、その取組結果をお知らせ致します。

今後とも地域社会並びにご利用いただいている皆さまへ感謝の気持ちを込め、地域経済活性化に資する取組みを強化してまいります。

引き続きご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

なお、各項目の詳細につきましては、別添の「平成30年度 地域密着型金融推進計画」をご参照ください。

### 記

#### 1. 地域密着型金融推進のための3大項目

- ① コンサルティング機能の発揮
- ② 地域の面的支援への積極的な参画
- ③ 地域や利用者への積極的な情報発信

#### 2. 重点課題の主な取組実績

##### ① ライフステージに適したコンサルティング機能の発揮

- ・ 創業・新事業支援融資（年間目標 150 件、12 億円）

152 件、18 億 26 百万円の実績で、件数・金額ともに年間目標を達成しました。

- ・ 課題解決支援の強化

製品開発・販路開拓等の取組みを支援する「北海道中小企業新応援ファンド」に参画したほか、各種ビジネスマッチング事業への積極的な参画等により、お客さまの課題の解決支援に取り組んでおります。

・ **経営改善支援の強化（ランクアップ年間目標 25 先）**

37 先のランクアップを実現し、年間目標を達成しました。

・ **事業再生への取組み**

当金庫提案による北海道中小企業再生支援協議会の活用実績は 2 件でした。引き続き、事業再生について積極的に取り組んでまいります。

・ **事業承継への取組み**

事業承継に関するご相談等については、(株)しんきん北海道金融センターの担当者  
と業務提携先等が訪問により対応しております。

平成 30 年 8 月 21 日、8 月 23 日には「事業承継・M&A セミナー」を開催致しました。

② **担保・保証に過度に依存しない融資態勢の強化**

シンジケートローンに参加したほか、無担保・無保証人の融資取扱いについても適切に対応致しました。

③ **地域経済の活性化への取組み**

地域コワーキングスペース「リラコワ」を定期的に訪問し、地域創業希望者や事業者の経営相談の受付等を実施しております。

地域貢献活動の一環として、各地域の行事に積極的に参加しております。小樽市の「おたる潮まつり」、「小樽雪あかりの路」や余市町の「北海ソーラン祭り」ほか、各地域の行事に参加・協力し、地域の皆さまとの交流を図っております。

④ **当金庫の経営内容・取組み等に関する情報発信**

金融教育の一環として、地元小中学生による職場見学を受け入れました。また、小樽市や余市町で開催された職業体験イベントに参加し、地元の子どもたちに信用金庫業務を体験していただきました。

以 上

平成30年度 地域密着型金融推進計画

1. 地域金融機関として中小企業支援・地域活性化支援の強化を図るため、以下の3項目について意識を持った活動を推進します。

- ①コンサルティング機能の発揮
- ②地域の面的支援への積極的な参画
- ③地域や利用者への積極的な情報発信

2. 重点課題として、以下の4項目について積極的に取り組んでまいります。

- ①ライフステージに適したコンサルティング機能の発揮
- ②担保・保証に過度に依存しない融資態勢の強化
- ③地域経済の活性化への取組み
- ④当金庫の経営内容・取組み等に関する情報発信

項 目	計画(取組方針、目標)	進捗状況
<b>1. コンサルティング機能の発揮</b>		
(1) 創業・新事業支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>①情報の提供、適切な支援機能の強化</li> <li>②創業・新事業支援に関する実績の公表(目標150件、12億円の実行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①創業・新規事業支援案件並びに創業補助金申請等に対し、㈱しんきん北海道金融センターにて幅広く情報提供や相談に応じております。</li> <li>②創業・新規事業支援融資取扱い実績(平成30年4月～平成31年3月)…152件、1,826百万円 年間目標(150件、1,200百万円)に対する進捗状況は、件数で101%、金額で152%となりました。</li> </ul>
(2) 課題解決支援の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>①経営相談等の機能強化及び情報提供機能の一層の強化</li> <li>②ビジネスマッチング支援等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①認定支援機関として、ものづくり補助金等の各種補助金制度の活用を推進しております。</li> <li>・平成29年度補正ものづくり補助金では、当金庫が認定支援機関として支援したお客様のうち6先が採択されました。今後も、認定支援機関として取引先に対して各種補助金制度の積極的な活用提案を実施してまいります。</li> <li>・製品開発・販路開拓等の取組みを支援する「北海道中小企業新応援ファンド」に参画しました。(8月28日)</li> <li>②北洋銀行主催の「北洋ものづくりテクノフェア」へ取引先3社に出展いただきました。(7月26日開催)</li> <li>・東京東信金主催の「ひがしんビジネスフェア2018」へ取引先5社に出展いただきました。(11月16日開催)</li> <li>・(公財)北海道中小企業総合支援センターとの共催による「㈱伊藤忠商事との個別商談会」並びに同時開催の「どさんこプラザとの個別商談会」へ取引先6社にご参加いただきました。(11月28日開催) そのうち3社の商談が成立しました。</li> <li>・㈱東急百貨店「個別商談会」へ取引先7社にご参加いただきました。(2月19日開催) そのうち1社が催事出展予定です。</li> <li>・信金中央金庫が制作する「平成30年度優待カタログ」に、取引先4社の商品が掲載決定しました。</li> <li>・㈱三越伊勢丹ギフトカタログ「平成31年度旬彩カタログしんきんつなぐ力」に取引先5社の商品が掲載されました。</li> <li>・当金庫より取引先4社にバイヤーを紹介し商談が成立しました。</li> <li>・北海道信用金庫 ビジネスレポート「北海道信用金庫ビジネスマッチング広場」に取引先12社を掲載致しました。</li> <li>・北海道信用金庫 ビジネスレポート「5金庫誌上ビジネスマッチング」に取引先8社を掲載致しました。</li> </ul>

項 目	計画(取組方針、目標)	進捗状況
<b>(3) 経営改善支援の強化</b>	①認定経営革新等支援機関としての経営改善支援等の実効性向上 ②地域金融円滑化に関する恒久的措置への対応 ③経営改善支援取組実績の公表(ランクアップ目標25先) ④外部専門家との連携強化と積極的な活用	①認定経営革新等支援機関として、北海道中小企業支援ネットワーク、石狩地域中小企業支援ネットワーク等を通じて情報交換を行い、連携の強化を図っております。 ・経営改善・事業再生支援施策の活用・提案及び北海道経営改善支援センターの経営改善計画策定支援事業を活用し、実効性の向上を図っております。 ・経営改善計画策定支援として、経営計画策定支援事業を2先、早期経営改善計画策定支援事業を20先に活用致しました。 ・認定支援機関として経営改善計画の策定支援を行い、19先が北海道信用保証協会の経営力強化保証・経営改善サポート保証を利用して経営改善を図っております。 ②金融円滑化対応先や経営改善支援先(253先)に対し、モニタリング・ヒアリングの実施や企業の経営実態及び財務内容、経営改善計画の進捗状況を把握し、経営改善・事業再生支援を行っております。 ・中小企業向け創業・育成&成長ファンド「しんきんの翼」や北海道オールスターファンド(事業再生ファンド)等、新たな資金供給手法の推進を図っております。 ・今年度、当金庫のお取引先における北海道オールスターファンドの活用実績は1件でした。 ③経営改善支援先のランクアップ目標25先に対し、37先がランクアップ致しました。 ④地域プラットフォームとして、「北海道ビジネス創造連携プラットフォーム」「北海道中小企業総合支援プラットフォーム」「道央圏商工会議所ネットワーク」の構成機関になっております。 ・経営サポート会議や専門家派遣事業、よろず支援拠点等の外部機関・外部専門家を活用した支援活動を推進しております。 ・経営支援の一環として、お取引先の緊急時における事業継続の対策等を支援するため、中小企業庁の「BCP専門家派遣事業」の活用を積極的に推進しております。 ・経営サポート会議16件、専門家派遣を24回(うち、BCP専門家派遣6回)活用致しました。
<b>(4) 事業再生への取組み</b>	①中小企業再生支援協議会等の一層の活用 ②RCC・サービサー等との連携 ③事業再生支援機能の強化	①今年度、当金庫提案による北海道中小企業再生支援協議会の活用実績は2件でした。 引き続き、事業再生について積極的に取り組んでまいります。 ②各サービサーに対するアプローチを継続実施してまいります。 ③今年度、新たにDDS等を活用した事業再生支援実績はございませんでしたが、引き続き、再生を目指す企業に対する積極的かつ前向きな支援に取り組んでまいります。 ・北海道内の中小企業の経営改善・事業再生を図ることを目的として、「北海道オールスター2号 投資事業有限責任組合(事業再生ファンド)」を道内金融機関等と共同で設立致しました。(7月2日) ・日本政策金融公庫(札幌支店、札幌北支店、小樽支店)と「業務連携・協力に関する覚書」を締結し、経営改善・事業再生支援分野において新たな連携スキーム『呼称:経営改善・事業再生ダブルサポート』を創設致しました。(平成31年3月18日)
<b>(5) 事業承継への取組み</b>	①取引先企業の後継者問題、相続対策への対応	①過年度からの継続案件を含め、事業承継相談24件の対応をしております。 相談企業には、(株)しんきん北海道金融センターの担当者と業務提携先等が訪問により対応しております。 ・M&A(譲渡)成約実績は1件でした。 ・「事業承継・M&Aセミナー」を開催致しました。 (8月21日開催 倶知安会場 参加者43名、8月23日開催 札幌会場 参加者43名) ・「事業承継サポートネットワーク」へ参画し、事業承継に関する地域の現状や課題等を共有したほか、各機関の支援施策等に関する情報交換を行っております。 ・全支店長を対象に「事業承継・M&A研修」を実施致しました。(4月7日開催)

項 目	計画(取組方針、目標)	進捗状況
<b>(6) 中小零細企業に適した資金供給手法の徹底</b>	①担保・保証に過度に依存しない融資の徹底 ②目利き能力の向上	①シンジケートローンに積極的に参加したほか、無担保・無保証の融資取扱にも適切に対応致しました。 実績:シンジケートローン(9件)、無担保無保証人融資(415件)。 ・新たな資金供給手法である日本政策金融公庫の証券化スキームを利用した商品(無担保・第三者保証なし)を取扱いしました。 ②融資渉外担当者の審査トレーナーを実施し、審査能力の向上に取り組んでいるほか、外部研修として北海道信用金庫協会主催「融資推進講座」に2名、「貸出審査能力養成講座」に2名、「目利き力養成講座」に1名が参加致しました。 また、研修派遣者を講師として主任職・一般職向けに研修を実施致しました。(合計24名受講) ・融資・自己査定研修会を実施し、融資審査・管理回収、経営改善・事業再生支援、金融円滑化対応、信用格付、自己査定等の留意事項に関して周知徹底を図りました。
	<b>2. 地域の面的支援への積極的な参画</b>	
<b>(1) 地域経済の活性化への取組み</b>	①地域住民および産学官金労との連携強化 ②地域行事等への積極的参加	①株式会社北海道金融センター代表取締役社長が産学官連携支援協議会委員に就任し、「産学官連携支援事業」を支援しております。 ・一般社団法人北海道中小企業家同友会「産学官連携研究会HoPE」月例会へ定期的に出席しております。 ・江別経済ネットワークに参画しております。 ・女性のためのコワーキングスペース「リラコワ」を定期的に訪問。地域創業希望者、事業者の経営相談を実施しております。 ②地域貢献活動の一環として、各地域の行事等に積極的参加・協力支援を行っております。 ・余市町「北海ソーラン祭り」に、金庫役職員総勢132名がねりこみの踊り手などで参加致しました。(7月7日) ・小樽市「おたる潮まつり」に、金庫役職員総勢176名がねりこみの踊り手などで参加致しました。(7月28日) ・小樽市「小樽雪あかりの路」にて「北海道信用金庫ふれ愛広場」会場の運営を担当致しました。雪像製作(平成31年2月8日)に金庫役職員総勢48名が参加し、開催期間中(2月8日～2月17日)は金庫職員が交代で保守を担当致しました。 ・その他札幌市近郊、小樽市、後志管内各町村独自の行事等に参加・協力し、地域の皆様と交流を図っております。 ・第2回真狩地域クラウド交流会に実行委員として参加しました。(平成31年3月16日) 5名の起業家が事業・取組みについてプレゼンを行い、参加者からの応援投票、起業家支援を行う仕組みです。交流会の参加人数は130名を超え、盛会となりました。

項 目	計画(取組方針、目標)	進捗状況
3. 地域や利用者への積極的な情報発信		
(1)当金庫の経営内容・取組み等に関する情報発信	<p>①経営内容・取組等に関する情報発信            ②各種セミナーの開催            ③金融経済教育の実施            ④CS向上への取組み            ⑤環境問題への取組強化</p>	<p>①ディスクロージャー誌及びホームページに経営状況を公表し、経営の透明性向上を図っております。</p> <p>②ジャーナリストの田崎史郎氏を講師に迎え、「どうなる日本！、今後の政治・経済の動向」と題し、北海道信用金庫経済講演会を開催致しました。(5月16日 札幌開催、5月17日 小樽開催、参加者2会場合計1,165名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業育成・支援、ライフプランに応じた取組みの推進として、BCP対応浸透のための顧客向けセミナーを開催致しました。(10月12日 札幌開催 参加者103名、10月18日 倶知安開催 参加者56名)</li> <li>・女性向け「創業スクール」全4講座(第1回10月17日、第2回10月24日、第3回11月6日、第4回11月13日)を開催致しました。(経済産業省認定創業スクール・札幌市特定創業支援事業、延べ参加者65名。)</li> <li>・小樽市内の五土業合同「暮らしの無料相談会」を共催致しました。(長崎屋小樽店:10月15日)</li> </ul> <p>③小樽商科大学において「商学特講～信用金庫の役割と地域経済活性化」と題し、今年度で10年目となる提供講義(前期2単位)を開催致しました。(履修者数 88名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小樽商科大学にて金融業界研究に関する講座を開催しました。(11月14日)</li> <li>・金融教育の一環として、地元小中学生による職場見学の受入を致しました。(蘭越支店・真狩支店・共和出張所)</li> <li>・子供職業体験プログラム「おたるワークステーション」に協力し、信用金庫業務の体験ブースを出展致しました。(ウイングベイ小樽:11月3日)</li> <li>・イオン余市店主主催の職業体験イベント「お仕事体験」に協力し、信用金庫業務の体験ブースを出展致しました。(イオン余市店:4月22日)</li> </ul> <p>④平成31年3月1日付で、CS向上への取組みとして導入している「CSマイスター制度」に関し、高い業務知識と優れた対応能力を持つ 職員を「CSマイスター」として認定致しました。同職員が他の職員の模範・目標となることで、業務担当者全体の能力向上を図ってまいります。 (CSマイスター認定者数は、平成31年3月末現在14名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営業店のCS向上のため、店長自らがCSの基本やビジネスマナーについて確認することを目的として、外部講師による「支店長CS向上研修」を実施し、72名の支店長・所長が参加しました。(平成31年1月17日)</li> <li>・全営業店に設置している「ご意見メールBOX」に寄せられたご意見・ご要望等の中から、実現可能なものを経営施策に反映し、利用者満足度向上に取り組んでおります。</li> </ul> <p>⑤「クールビズ2018」を実施しました。(6月1日～9月30日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ウォームビズ2018」を実施しました。(12月1日～3月31日)</li> <li>・環境問題への意識の醸成とCSRの一環として、「さつぼろキャンドルナイト2018」へ参画しました。(6月21日)</li> <li>・地域貢献活動の一環として、「小樽運河散策路」清掃活動を行いました。(6月2日、金庫従業員参加人数95名)</li> <li>・お客様用販促品等の一部にグリーン購入法適合・エコマーク認定商品等環境に配慮したものを採用しました。</li> <li>・二酸化炭素排出量削減に向け、当金庫の「環境自主行動計画」に基づき各種取組みを実践しております。</li> </ul>